

令和3年度 通常総会

日 時 令和3年6月11日(金) 15:00～

場 所 コンパルホール多目的ホール



公益社団法人 大分県建築士会

総 会 次 第

- 1 成 立 宣 言
- 2 開 会 の こ と ば
- 3 物 故 会 員 追 悼
- 4 会 長 挨 拶
- 5 祝 電 披 露
- 6 議 長 選 出
- 7 議 長 あ い さ つ
- 8 議 事 録 署 名 人 の 選 出
- 9 議 事

第1号議案

令和2年度事業報告の件(報告事項)

第2号議案

令和2年度決算の承認の件(決議事項)

第3号議案

令和3年度事業計画及び収支予算書の件(報告事項)

第4号議案

理事の選任の件(決議事項)

その他会務報告

- 10 閉 会 の こ と ば

目 次

第1号議案	令和2年度事業報告の件(報告事項)	1
第2号議案	令和2年度決算の承認の件(決議事項)	22
	監 査 報 告 書	29
第3号議案	令和3年度事業計画及び収支予算書の件(報告事項)	31
第4号議案	理事の選任の件(決議事項)	37
その他会務報告		39

第1号議案 令和2年度事業報告の件（報告事項）

令和2年度事業報告書

1. 総括

公益事業を通して地域社会への貢献並びに建築士の品位向上と業務の進歩改善を図り、併せて公益法人として不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与する公益事業の着実な推進に努め、県民・業界から厚い信頼を寄せられる建築士会を目指して以下の事業等を推進した。

会務においては、会員相互の親睦と交流を深める会の運営に取り組むとともに、長期的に安定的な運営を確立するための公益目的保有資産の適正な管理を行った。

会員の状況は令和2年度末で1,103名（正会員997名、準会員106名）であり昨年度に比べ正会員が23名減、準会員が1名の増となっている。新規加入が34名あるものの64名の退会となっている。賛助会員については3減となっている。若年建築士人材の安定的な確保を目的として、新しい建築士受験制度及び建築士登録制度が令和2年3月1日から施行され、新制度に対応した登録体制整備と有資格者及び賛助者の加入促進・会の魅力向上に一層努力していく必要がある。

2. 事業活動

I. 公益目的事業1：建築士資格・資質向上・資格情報提供事業報告

- ・建築士の育成・資質向上の推進について建築士の試験、登録事務、定期講習会などを行ってきた。特に登録事務については、新制度移行後初めての業務が開始され、12月の建築士試験合格発表日直後から多くの申請がなされた。一級建築士を所管する(公社)日本建築士会連合会登録部や二級・木造建築士を所管する大分県土木建築部建築住宅課と協議や調整をはかるなか、公正、的確な登録審査に努めてきた。

○公1-1：建築士試験、登録及び専攻建築士認定等に関する事業について

(1) 建築士試験・免許証明書交付

①一級建築士試験

受験者数(学科+製図)・・・・・・・・250名

最終合格者数・・・・・・・・19名

②二級建築士試験

受験者数(学科+製図)・・・・・・・・236名

最終合格者数・・・・・・・・50名

③木造建築士試験

受験者数(学科+製図)・・・・・・・・2名

最終合格者数・・・・・・・・0名

(2) 建築士登録・閲覧

①一級建築士登録、閲覧

新規登録件数	15件
事項変更②、再交付②、携帯切替④	} 計 38件
住所変更④、死亡届③、受講履歴①	
登録内容 証明書発行①	
閲覧申請件数	2件
構造設計一級建築士新規	3件
設備設計一級建築士新規	0件

②二級・木造建築士登録、閲覧（大分県指定登録機関）

二級新規登録件数	41件
事項変更⑥、再交付②、携帯切替②	} 計 30件
住所変更⑤、死亡届②、受講履歴①	
登録内容 証明書発行③	
閲覧申請件数	2件

(3) 専攻建築士・継続能力開発制度（CPD）の推進

CPD 新規参加者数	19名
CPD 取得単位証明書発行	54枚
専攻建築士 新規	1名
更新	4名

○公1-2：建築士の資質の向上等に関する事業について

(1) 定期講習（建築士法第22条の2に基づく）

日時：7月20日（月）、8月20日（木）、10月7日（水）、
2月3日（水）、3月2日（火）

場所：大分職業訓練センター(大分市)、大分県立工科短期大学(中津市)

受講者（建築士会担当分）：181名（建築士事務所協会と共催）

(2) 技術講習（建築士法第22条の4に基づく）

「改正建築物省エネ法施行直前研修会」（大分支部開催）

日時：令和3年2月18日(木)

場所：アートプラザ研修室

講師：大分市開発建築指導課職員

受講者：29名（リモート6名）

「アスベスト対策（大気汚染防止法の改正による石綿規則強化）研修会」

（大分支部開催）

日時：令和3年3月9日(火)

場 所：アートプラザ研修室
講 師：大分市環境対策課職員
受講者：18名（リモート1名）

(3) 監理技術者講習（建設業法第26条第4項に基づく）の実施

日、時：4月8日（自宅学習）、5月13日（自宅学習）、8月19日
9月9日、11月11日、
令和3年1月13日、2月10日、3月10日
各毎月水曜日 計8回 8：50～16：30

場 所：建築士会会議室
講 師：DVD講習
参加者：21名

(4) 既存住宅状況調査技術者講習（改正宅地建物取引業法対応講習）の実施

日 時：11月18日（新規講習）
10月21日、1月20日（更新講習） 計 3 回

場 所：大分県教育会館、大分職業訓練センター
講 師：講師：後藤洋一会員（建築検査NET おおいた一級建築士事務所）
衛藤祐介会員（MCS環境計画一級建築士事務所）
穴井輔嘉会員

参加者：新規12名、更新58名

(5) 増改築相談員資格取得研修会

日 時：11月10日 計 1 回

場 所：大分県教育会館
主 催：（公社）住宅リフォーム・紛争処理支援センター
共 催：大分県建築士会他
講 師：穴見直也会員、浅野健治会員
参加者：新規3名、更新1名（建築士会関係）

II. 公益目的事業2：安全・安心のまちづくり推進事業報告

- ・安全安心な建築物の推進については、県及び市町村の木造住宅耐震診断補助事業の審査業務の支援、地震や風水害時における相談窓口や応急危険度判定士等の技術講習、住家の被災状況調査支援、建築物等定期調査・検査報告制度の推進、空き家等相談会など県、市町村建築行政との連携を図りながら実施した。
- ・まちづくり地域貢献活動の推進については、各支部及び委員会活動として主体的に地域に求められているニーズを把握し、地域住民・関連団体と共同して実施してきた。また、歴史的建造物の保存・活用、景観保全・風致維持のための調査支援等について県・市町村及び関係団体の協力を得ながら実施した。

- ・県民への建築関連情報の提供については、住宅相談会、地域イベント、会報などにおいて建築士会の持つ多様な建築職域を活かした情報を提供し、県民に信頼されるパートナーとしての活動を実施した。

○公 2-1：安全・安心建築物の普及等に関する事業

1) 安全・安心建築物の普及・相談事業

- ・建築技術者の建築関係法令の遵守意識の向上、安全・安心建築物の普及のための建築物の耐震診断支援・相談、老朽度・危険度調査点検等の建築相談、空き家相談等への対応を行った。

「木造住宅耐震診断支援」への協力（大分県及び各市町村）

審査件数 130 件（18 市町村）

「大分市空き家相談会」への協力（大分市、宅建協会ほか）

日 時：8月23日、10月25日、2月21日

場 所：JCOM：ホルトホールおおいた、坂ノ市民センター

参加者：延べ12名（対応件数17件）

2) 建築構造に関する講演会及び技術力の向上のための研修等の事業

- ・木造建築物について木の性質や安全性の向上に係る建築構造設計等に関する学習を行い、技術力の向上と木造建築物の普及のための研修会を10回シリーズで開催した。

「おおいた木造塾」（大分県木材組合連合会からの補助事業）

日 時：令和2年7月25日（土）～令和3年2月6日（土）

場 所：コンパルホール、大分県総合社会福祉会館、
大分県農林水産研究指導センター（日田市）

講 師：豊國建設(株) 長尾順一 (有)ケイシン設計 山本伸二会員
井上正文会長 センター現場アドバイザー 城井秀幸
主幹研究員 山本幸雄 大分大学工学部准教授 田中圭
(株)幸建設 幸孝文会員 (株)川崎構造設計 川崎薫

3) 罹災証明に必要な住家の被害認定調査に係る技術者養成研修会及び被災建築物応急危険度判定士の派遣体制の整備事業

- ・災害被災時の求めに応じて派遣できるように、日常的に住家の被害認定調査技術並びに応急危険度判定技術の向上を図り、災害時連絡体制、必需携行品を備えるなどの派遣体制を維持することに務めてきた。

(1) 「被災建築物応急危険度判定に係る実施研修会（対象：RC造）」

日 時：令和2年11月22日（日）

会 場：日田市複合文化施設 AOSE 会議室

現場研修：大分県営住宅 城内住宅旧集会所

講師：防災委員会委員 後藤憲二会員

参加者： 17名

(2) 「被災建築物応急危険度判定に係る実施研修会（対象：木造）」

日時：令和3年2月14日（日）

会場：津久見市民文化会館

現場研修：津久見市営鬼丸住宅

講師：防災委員会委員 後藤憲二会員

参加者： 23名

4) 行政との連携事業

- ・「大分県建築物総合防災推進協議会」との連携を図り、木造住宅の耐震診断支援、建築物防災週間での安全で安心な建築物の維持保全、定期報告制度の普及等の行政協力を進めた。

- ・既存コンクリートブロック塀等の安全点検の相談窓口の開設

- ・「被災建築物応急危険度判定士講習会」全国机上訓練への参加

(9月25日)

- ・特定行政庁の実施する違反建築防止週間パトロール、建設リサイクル法パトロール等に協力して法令遵守の啓発活動を行った。

(佐伯、宇佐、高田、中津支部で実施 延べ11名参加)

- ・大分県建築審査会、大分県都市計画審議会、大分県建築士審査会、大分県開発審査会、大分裁判所調停委員会その他国、県及び市町村の各種委員会等に建築士会の会員が参画し、専門性を活かして安心安全なまちづくり、健全な建築業界の発展に寄与している。

5) 令和2年7月豪雨災害に対する支援活動

- ・7月に九州を襲った豪雨は日田市天ヶ瀬温泉、由布市湯平温泉、大分市東八幡地区に甚大な被害をもたらした。罹災証明に必要な住家の被災認定調査や被害状況の把握、住宅再建相談など、各地で立ち上がった災害ボランティアセンターやNPO法人との連携の中で、延べ31人の会員が活動を行った。

○公2-2：まちづくり及び地域貢献活動事業

1) 景観整備機構として良好な景観の形成のための事業（対象：県下全域）

- ・県内市町村が全て令和元年度中に景観行政団体になったことにより、これまで大分県から指定されていた「景観整備機構」について、今後改めて市町村から指定を受ける必要がある。このため、おおいた地域貢献・まちづくり委員会と該当支部会員が景観計画未策定市町村を訪問し、景

観整備を基本としたまちづくりの支援について協議をスタートした。今後、まちづくり活動の進捗に応じて、市町村から景観整備機構の指定を受けることとする。

2) 文化財建造物の保存・活用の推進事業

- ・令和2年7月豪雨では熊本県における被災が広範囲に亘っており、特に文化財建造物についても被害状況の把握が急務とされていた。7月31日には熊本市において「令和2年7月豪雨災害歴史的建造物被災調査（熊本）」の実施委員会が開催され、本土会からもヘリテージマネージャーが出席し、調査活動が決定した。ヘリテージマネージャーの活動についての九州ブロック間での協定に基づき、本会でも派遣するヘリテージマネージャーが準備をしていたが、新型コロナ感染が急拡大したため、急きょ派遣を取り止めたが、今後、改めて支援の要請が予想される。
- ・大分市教育委員会文化財課から佐賀半島の「関埼灯台」を登録有形文化財にするための調査委依頼があり、16人のヘリテージマネージャーが参加した。寒風吹き荒ぶなか測量の為の草刈りからスタートし、通常の建築物とは異なった対象物であることから、灯台についての詳細な情報収集やドローンを使った調査など、会員の多様な活動と努力により、当初計画されていた以上の調査報告書がまとまり、その活動も連合会のホームページに掲載されている。

3) 地域に根ざした次の事業を実施した。(事業区分：開催地または対象地域)

(a) 文化及び科学技術の振興を目的とする事業

- ①臼杵城「豊櫓」「鶴寅櫓」「大門櫓」調査活動の検討（調査：臼杵市）
- ②和風門・塀調査による町並み歴史再確認（調査：中津市）

(b) 災害の防止（地域社会の健全な発展）を目的とする事業

- ①避難所間仕切りシステム紙管ワークショップ（講座：大分市）
- ②危険ブロック塀の実態調査（調査：竹田市、大分市）
- ③空家実態調査（調査：津久見市、中津市）
- ④危険空家等判定調査（調査：津久見市）

(c) 地域社会の健全な発展を目的とする事業

- ①折り紙建築教室（小中学生向け）の開催（講座：別府、大分、）
- ②地域遺産と地域づくりに係るフォーラムの開催（講座：臼杵市）
- ③天ヶ瀬応援企画「あまがせ交流会」に協力（相談・助言：日田市）
- ④木育授業・木工教室（講座：豊後高田市）
- ⑤建築模型製作体験（工業高校生向け）（講座：大分市）
- ⑥Oita Bench Project（講座：大分市）
- ⑦景観再生プロジェクト（調査：大分市佐賀関）
- ⑧商店街における「ベンチ」活用調査研究（調査：大分市）

- ⑨国東半島海からの景観調査（調査：国東、高田、宇佐、別府）
- (d)一般消費者の利益の擁護又は増進を目的とする事業
 - ①建築・住宅相談室の開設（相談・助言：大分市）
 - ②空き家等建築相談員派遣（相談・助言：大分市）
- 4）その他行政関連団体への協力など（相談・助言：県下全域）
 - ①所管行政機関が行う違反建築防止週間パトロール、建設リサイクル法パトロールへの協力
 - ②大分県木造住宅等推進協議会が行う省エネ講習会等への協力
 - ③大分県建築物総合防災推進協議会が行う建築物防災指導週間、建築物等の定期報告普及、耐震診断相談等への協力
 - ④大分県武道スポーツセンター建築ガイド養成研修

○公２－３：建築関連情報提供事業

- ・建築士会の各種情報提供手段において一般消費者、県民及び建築士向けの情報提供を行った。
 - 1) 建築士おおいの発行により一般県民及び建築士へ情報提供
 - 2) ホームページの充実により一般県民及び建築士に向けて情報発信
 - 3) 一般建築相談、空き家相談等県民からの各種相談への情報提供、助言

Ⅲ. 収益事業：建築物・昇降機等の定期報告に関する事業

- ・昇降機に関する定期検査報告書等受託事業は、区分は収益事業ではあるが建築の安全な利用に欠かせない公益性の高い事業であり、大分県建築物総合防災推進協議会と連携して所有者、管理者等への定期検査報告制度の周知、啓発活動を行った。特に平成30年度から新たに報告義務の発生した小荷物専用昇降機、防火設備関係について重点的な取り組みを継続する。また、建築物の定期報告制度も昇降機と同様に安全な建築物の維持、保全には欠かせない重要な制度であり、今後受託事業としての可能性の検討を行う。

- 1) 定期検査報告書等の内容の精査、指導
報告書受理件数・・・・・・ 6, 118件（報告率96.0%）
- 2) 定期検査報告の啓発及び相談対応（随時）
- 3) 検査資格者の技術の向上と適正な報告をするための研修会、講演会等の開催
・・・新型コロナ感染症拡大の影響で実施できなかった。
- 4) 建築物、昇降機等の所有者、管理者等への定期報告制度の理解を深める啓発事業並びに関係行政団体との連携
・大分県建築物総合防災推進協議会と連携し定期報告の普及を図り、関係特

定行政庁との情報交換を行うなか、制度改正等への対応に務めた。

- ・令和元年度に元号改正対応に併せて調査報告書の記録システムの改修、既存不適格事項等のデータ検索機能の改修を実施したことから、今後とも行政提供情報の充実を図る。

IV. 法人・その他会計（管理部門）

- 1) 会員向けの研修及び会員相互の親睦と情報交換の場づくり
接遇研修としてのリモート会議演習（講座：大分市）や二級建築士試験（製図）対策勉強会（講座：大分市）を実施した。支部単位のレクレーションや会員の親睦と情報交流は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で実施できなかった。
- 2) 会員の増強のための強化月間の取り組み
個人・企業・団体賛助会員の加入促進、新規建築士登録者への免許証受け取り時における建築士会の紹介など加入促進と法人へのPRと加入を図った。
- 3) 公益法人改革3法の財務基準、組織基準の遵守と機動的な対応
各月ごとの精算を行い、適宜公益法人財務基準の適合を図った。令和3年2月4日には、大分県法務室と建築住宅課職員による公益社団法人としての立ち入り検査を受け、指摘に基づき軽微な修正を行った。
- 4) 青年建築士、女性建築士の活動の推進
九州ブロック青年・女性建築士協議会、全国青年委員長会議、全国女性建築士連絡協議会へ参加し（一部を除きリモート会議）、九州各士会及び全国各士会の青年女性建築士との交流と互いの研鑽を図った。
- 5) 建築士会連合会及び九州ブロック研修会等の支援と参加
日本建築士会連合会が開催する「第63回建築士会全国大会広島大会（令和2年11月14日）」は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で3年度へ延期となった。九州ブロック建築士会の「建築士の集い in 鹿児島大会」は令和3年3月7日にオンラインで開催された。
- 6) 令和2、3年度は、本土会が九州ブロック会の会長就任、事務局担当となっており、第1回会長会議（福岡市）、第2回会長会議（大分市）、事務局長・職員会議（佐賀市）の運営を行った。また、2年度から新たに登録業務が開始されたことから、連合会登録部からの事前説明会（佐賀市、福岡市、リモート会議）が実施され、これら会議の準備・調整を行った。

事業報告資料(会員・会費状況)

付属明細書 1

(1) 会員状況

令和3年 3月31日現在

NO.	項目 支部	正 会 員				準会員	計	正準会 員増減	賛 助 会 員					賛助会 員増減	全体 増減
		一級	二級	木造	小計				特A	A	B	C	計		
1	高 田	18	15	0	33	0	33	0	0	0	0	0	0	0	0
2	国 東	9	8	0	17	0	17	-2	0	0	0	0	0	0	-2
3	別 府	69	20	0	89	1	90	-2	0	3	0	2	5	0	-2
4	大 分	327	93	1	421	61	482	-13	4	11	22	12	49	-2	-15
5	佐賀関	16	5	0	21	11	32	-4	1	2	0	0	3	0	-4
6	臼 杵	41	14	0	55	18	73	1	0	2	2	1	5	-1	0
7	津久見	6	11	0	17	0	17	0	0	1	0	0	1	0	0
8	佐 伯	32	21	0	53	1	54	0	0	3	1	0	4	0	0
9	豊後大野	14	16	0	30	0	30	1	0	1	0	0	1	0	1
10	竹 田	16	15	0	31	1	32	0	0	1	1	0	2	0	0
11	玖 珠	12	7	0	19	0	19	2	0	0	0	0	0	0	2
12	日 田	51	36	0	87	1	88	-2	0	4	2	0	6	0	-2
13	中 津	49	29	0	78	8	86	-4	0	0	0	0	0	0	-4
14	宇 佐	33	13	0	46	4	50	1	0	0	1	1	2	0	1
R2年度計		693	303	1	997	106	1,103	-22	5	28	29	16	78	-3	-25
R1年度計		713	306	1	1,020	105	1,125		5	28	30	18	81	0	
R1-R2増減		-20	-3	0	-23	1	-22		0	0	-1	-2	-3	-3	

(2) 入会金、会費等の納入状況 (未収含まない)

令和3年 3月31日現在

NO.	項目 支部	入会金	正・準会員会費	賛助会員会費	合 計
1	高 田	0	316,800	0	316,800
2	国 東	0	0	0	0
3	別 府	0	859,200	35,000	894,200
4	大 分	19,000	4,784,000	312,500	5,115,500
5	佐賀関	0	316,800	35,000	351,800
6	臼 杵	1,000	695,200	32,500	728,700
7	津久見	0	163,200	10,000	173,200
8	佐 伯	0	406,400	25,000	431,400
9	豊後大野	0	278,400	10,000	288,400
10	竹 田	0	307,200	15,000	322,200
11	玖 珠	0	163,200	0	163,200
12	日 田	0	856,000	0	856,000
13	中 津	1,000	844,800	0	845,800
14	宇 佐	2,000	473,600	7,500	483,100
合 計		23,000	10,464,800	482,500	10,970,300

令和2年度事業報告書 付属明細書2

法人運営のための諸会議を以下の通り実施した。

<総会・理事会>

年月日	会議名	場所	出席者	概要
R2. 5.12	会計監査	事務局	出席者 監事 3名 立会 2名	令和元年度会計監査
R2. 5.27	第1回理事会	電磁的記録による開催	理事 40名 (全員)	①令和元年度事業報告及び収支決算について ②定款第29条第2項の重要な使用人(事務局長)の選任について ③令和2年度理事及び監事候補者選考状況の報告について
R2. 6.19	通常総会	コンパルホール	出席者 32名 委任状 563名 計 595名	①令和元年度事業報告の件 ②令和2年度事業計画及び収支予算書の件 ③定款第29条の重要な使用人(事務局長)の就任の件 ④令和元年度収支決算の件 ⑤理事及び監事の選任の件
R2. 6.19	第2回理事会	コンパルホール	出席者 理事 21名 監事 2名 委任状 14名	①令和2年度業務執行役員の選任の件について ②顧問委嘱の承認の件について ③新委員会委員の選任について ④その他報告等
R3. 1.22	第3回理事会	コンパルホール	出席者 理事 22名 監事 3名 委任状 8名	①令和2年度事業執行状況(12月末現在) ②令和2年度収支決算見込みについて(12月末現在) ③令和2年度支部公益事業執行状況について(12月末現在) ④理事の退任に関する件 ⑤令和3年度通常総会日程について ⑥その他報告等
R3. 3.18	第4回理事会	コンパルホール	出席者 理事 23名 監事 3名 委任状 13名	①令和2年度収支見込みとその対応について ②令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ③リモート会議に係る取り決めについて ④令和2年度第3回理事会で提出された意見について ⑤法人の運営組織及び事業活動の状況に関する立ち入り調査結果について ⑥その他報告等

<役員会議>

年月日	会議名	場所	出席者	概要
R2. 5.18	第1回拡大役員会議	事務局会議室	8名	①令和2年度第1回理事会(電磁的記録による開催)議題について ②令和2年度通常総会について ③令和2年度第2回理事会について ④その他
R2. 6.11	第2回拡大役員会議	事務局会議室	11名	①令和2年度通常総会について ②令和2年度第2回理事会について ③その他
R3. 1.14	第3回拡大役員会議	事務局会議室	9名	①令和2年度事業執行状況報告について ②令和2年度収支決算見込みについて ③令和2年度支部公益事業執行状況について ④理事の退任について ⑤令和2年度第3回理事会議題について ⑥その他

R3. 3.16	第4回拡大役員会議	事務局会議室	9名	①令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ②令和2年度収支見込について ③リモート会議に係る取り決めについて ④令和2年度第3回理事会で提出された意見について ⑤今後の日程について ⑥法人の運営組織及び事業活動の状況に関する立ち入り検査結果について ⑦会員名後の広告収入の取扱いについて ⑧事務局通信機器の独立化 ⑨理事の後任選出について ⑩令和3年度「九州まちづくり塾」について ⑪各建築士試験の申込受付のオンライン化について ⑫その他
----------	-----------	--------	----	--

各委員会での会議及び活動を以下の通り実施した。

<総務委員会(兼:法務部会)>

会の運営、会員増強対策、法改正対応、公益事業の進捗管理等会の総務に係る事項

日時	会議名	場所	出席者	概要
R2. 7.22	第1回支部長・委員長及び事務局職員会議	コンパルホール	33名	①支部からの質疑・協議事項等について ②公益事業の提案と事例の発表 ③本年度林業振興関係の事業について ④その他事務局からの連絡事項
R2.10.16	第1回委員会	アートプラザ研修室	13名	①法務部会創設について ②建築士法改正による登録事務の改定について ③歴史的建築物の保存活用に係る建築基準法等関係法令の調査研究について ④その他
R3. 3. 1	第2回委員会	アートプラザ研修室	12名 大分市(オブザーバー)	①歴史的建築物等の保存活用に係る調査研究について ②リモート会議に関する取扱いについて ③一級・二級建築士登録業務の現状について ④その他

<事業委員会>

①会員の技術力向上のための各種研修、講習会の開催及び会員の親睦と交流を深める事項

日時	会議名	場所	出席者	概要
R3. 3.30	第1回委員会	アートプラザ研修室	8名	①積算講習会について ②空き家対策事業 ③会員親睦事業 ④建築士の日関連事業

②空き家相談会等への行政協力

日時	会議名	場所	出席者	概要
R2. 8.23	空き家相談会	JCOM:ホルトホール	派遣 延べ4名	大分市との空き家相談体制への協力 ・相談件数 5件
R2.10.25	空き家相談会	大分市坂ノ市支所	派遣 延べ4名	大分市との空き家相談体制への協力 ・相談件数 9件
R3. 2.21	空き家相談会	JCOM:ホルトホール	派遣 延べ4名	大分市との空き家相談体制への協力 ・相談件数 3件

<広報委員会>

①ホームページの更新、建築士おおいたの編集・発行（編集委員会）を行った。

日時	会議名	場所	出席者	概要
R2. 8. 1	第 1 回 編集委員会	事務局 会議室	8名	①建築士おおいたの発行について
R3. 1.30	第 2 回 編集委員会	事務局 会議室	5名	①建築士おおいたの発行について

②「建築士おおいた」の発行

事業名	概要
「建築士おおいた」No.125	令和2年10月31日 発行
「建築士おおいた」No.126	令和3年 3月31日 発行

<調査研究委員会・歴史的建造物委員会（合同委員会）>

歴史的建造物の調査等、建築士会の業務に関連する調査・研究に係る事項

日時	会議名	場所	出席者	概要
R2. 7.31	柞原八幡宮 本殿解体修理 見学会	柞原八幡宮	22名	本殿の見学と（公社）文化財建造物保存技術協会からの説明
R2.11.17	第 1 回 合同委員会	JCOM:ホ ルトホール	20名	①「関埼灯台」文化財指定に係る支援活動 ②帆足本家酒造蔵(戸次本町)の有効活用について ③令和2年熊本豪雨におけるヘリテージマネージャーによる歴史的建造物調査

<防災委員会>

災害時に備えた応急危険度判定士活動、住家の被害認定活動等に係る事項

日時	会議名	場所	出席者	概要
R2. 8.28	第 1 回 委員会	ア ー ト プ ラ ザ 研 修 室	13名	①令和2年豪雨対応経過について ②上記を踏まえた今後の対応について ③本年度の応急危険度判定研修会について ④本年度の被害認定調査研修会について ⑤令和2年7月豪雨の災害対応活動報告(参加者からの報告)
R2.11.22	被災建築物 応急危険度 判定研修会 (RC造対象)	日田市複合 文化施設 AOSE (座学)	17名	講師：後藤憲二（大分県庁） 対象建築物：県営城内住宅旧集会所
R3. 2.14	被災建築物 応急危険度 判定研修会 (木造対象)	津久見 市民会館 (座学)	23名	講師：後藤憲二（大分県庁） 対象建築物：津久見市宮鬼丸住宅

<おおいた地域貢献・まちづくり推進委員会>

日時	会議名	場所	出席者	概要
R2. 9.10	第 1 回 委員会	ア ー ト プ ラ ザ 研 修 室	11名	①景観法に基づき景観行政団体(18市町村)から本会が景観整備機構としての指定を受けるなどまちづくりをサポートするための活動の推進 ②大分スポーツ公園「武道スポーツセンター」見学ガイドについて ③全国まちづくり会議（地域リーダー）との協働

R2.11.6	武道スポーツセンター建築専門ガイド養成講座	大分県立武道スポーツセンター	16名	大分県立武道スポーツセンターからの依頼により、派遣に関する業務提携書を指定管理者と締結。施設的设计や現場を担当した大分県職員を講師に招いた養成講座を開催。
R2.12.23	景観法に基づく景観行政団体への訪問	日出町役場	2名	(景観まちづくり支援チームの派遣活動) 景観計画未策定行政団体である日出町役場を、委員長と別府支部長とで訪問。日出町における景観上の課題について討論。

<青年・女性委員会>

①青年女性両部会統合後の活動の活性化を目的とする会議、研修会等の実施

日時	会議名	場所	出席者	概要
R2.6.19	総会	コンパルホール	青年委員長 他 9名	①九州ブロック会議報告 ②令和元年度収支報告・事業報告及び令和2年度収支計画・事業計画について ③役員改選について ④建築セミナーについて ⑤令和3年度「建築士の集い(大分大会)」について ⑥新型コロナウイルスの影響における今年度の活動について ⑦土木建築団体「士(サムライ)おおいた」について ⑧その他(WEB会議導入の検討について等)
R2.8.21	第1回委員会	事務局会議室	10名	①開催延期となった今年度の「おおいた建築セミナー」について ②令和3年度「建築士の集い(大分大会)」の開催に向けて ③その他
R2.9.18	一級建築士設計製図試験対策勉強会	アートプラザ研修室	会員 3名 非会員 2名	令和2年一級建築士「製図試験」対策のための勉強会 講師：花宮 亮氏(株神力設計)
R2.11.13	第2回委員会	事務局会議室	対面13名 WEB1名	①令和3年度「建築士の集い(大分大会)」の開催に向けて(役割分担について) ②その他
R3.3.19	第3回委員会	事務局会議室	対面7名 WEB2名	①全国青年委員長会議報告 ②令和3年度「建築士の集い(大分大会)」について ③社会福祉協議会との連携について ④その他

※「パッションからつながる KIZUNA」は開催無し※九州ブロックの青年部有志の企画

②九州ブロック研究集会「建築士の集い(大分大会)」<令和3年度開催> 実行委員会の開催

日時	会議名	場所	出席者	概要
R2.6.30	第1回実行委員会	事務局会議室	6名	①開催地について ②役割分担について 他
R2.7.15	第2回実行委員会	事務局会議室	9名	①テーマについて ②役割分担について ③予算について 他
R2.8.4	第3回実行委員会	事務局会議室	6名	①テーマ、分科会について ②役割分担について 他
R2.9.1	第4回実行委員会	事務局会議室	10名	①テーマ、分科会について ②予算について 他
R2.10.6	第5回実行委員会	事務局会議室	10名	①テーマ、分科会について ②記念講演について 他
R2.11.14	第6回実行委員会	事務局会議室	7名	①テーマ、分科会について ②記念講演について ③冊子について 他

R2.12.2	第7回 実行委員会	事務局 会議室	11名	①テーマ、分科会について ②冊子について ③意見交換会について 他
R3.1.12	第8回 実行委員会	事務局 会議室	対面10名 WEB8名	①分科会について ②冊子について ③意見交換会について 他
R3.2.2	第9回 実行委員会	事務局 会議室	対面8名 WEB9名	①分科会について ②意見交換会について ③予算について 他
R3.3.2	第10回 実行委員会	事務局 会議室	対面8名 WEB9名	①テーマについて ②記念講演会について ③意見交換会について 他

<昇降機等定期検査報告推進委員会>

日時	会議名	場所	出席者	概要
R2.10.27	第1回 委員会	事務局 会議室	7名	①昇降機センターの運営について ②研修会、講習会 ③保守点検・管理会社との親睦事業について ④建築基準法第12条第1項の規定による特定建築物の定期報告について
R2.11.26	第1回 昇降機センター 運営会議 幹事会	事務局 会議室	6名	①令和元年度事業報告及び令和2年度事業計画等について ②昇降機等集計表について（報告率等） ③その他

<建築士試験・登録対策委員会、CPD・専攻建築士制度委員会（合同委員会）>

建築士試験、登録及び専攻建築士認定等に関する受託業務の適正な運営をおこなった。

日時	会議名	場所	出席者等	概要
R2.7.5	二級建築士 学科試験	県立芸術文化 短期大学	監理員 13名 補助員 2名	実受験者数：153名 （合格者 58名 37.9%<全国 41.4% ※学科のみ）
R2.7.12	一級・木造建築士 学科試験	県立芸術文化 短期大学	監理員 16名 補助員 4名	（一級）実受験者数：176名 （合格者 38名 21.5%>全国 20.7% ※学科のみ） （木造）実受験者数：2名 （合格者 0名 0.0%<全国 53.0% ※学科のみ）
R2.9.13	二級建築士 設計製図試験	県立芸術文化 短期大学	監理員 16名 補助員 4名	実受験者数：83名 （合格者 50名 61.73%>全国 53.1% ※最終合格率）
R2.10.11	一級・木造建築士 設計製図試験	県立芸術文化 短期大学	監理員 8名 補助員 3名	（一級）実受験者数：74名 （合格者 19名 25.6%<全国 34.4% ※最終合格率） （木造）実受験者数：0名 （合格率 全国 72.1%）
R2.12.17	第1回 委員会	事務局 会議室	7名	①本年度一級、二級、木造建築士試験の実施報告 ②建築士法改正による建築士登録事務の改定について ③CPD、専攻建築士制度の現状について

★その他、委員会活動に属しない県内研修会、講習会等の開催等

<全国大会>

日時	名称	場所	参加者	概要
—	第63回建築士 会全国大会 「広島大会」	広島市	—	※コロナの影響で来年度に順延

<建築セミナー>

日 時	名 称	場 所	参加者	概 要
—	第7回「おおいた建築セミナーin 姫島」	姫島村	—	※コロナの影響で順延

<建築士定期講習の実施>

建築士法第22条に基づく定期講習を国の登録講習機関（公益財団法人建築技術教育普及センターから受託し実施しているもの。（一社）大分県建築士事務所協会と共催で実施）

日 時	講 習 名	場 所	受講者	概 要
R2. 7.20	建築士定期講習	大分職業訓練センター	46名	受講説明、講義、修了考査
R2. 8.20	建築士定期講習	大分県立工科短期大学	34名	受講説明、講義、修了考査
R2.10. 7	建築士定期講習	大分職業訓練センター	34名	受講説明、講義、修了考査
R3. 2. 3	建築士定期講習	大分職業訓練センター	26名	受講説明、講義、修了考査
R3. 3. 2	建築士定期講習	大分職業訓練センター	41名	受講説明、講義、修了考査

<監理技術者講習の実施>

建設業法第26条第2項により定められた講習を国の登録講習機関（公益社団法人日本建築士会連合会）から受託し実施しているもの。

日 時	講 習 名	場 所	受講者	概 要
R2. 4. 8	監理技術者講習	事務局 会議室	5名	(自宅学習) ※コロナの為
R2. 5.13	監理技術者講習	事務局 会議室	1名	(自宅学習) ※コロナの為
R2. 8.19	監理技術者講習	事務局 会議室	2名	受講説明、講義、修了考査
R2. 9. 9	監理技術者講習	事務局 会議室	2名	受講説明、講義、修了考査
R2.11.11	監理技術者講習	事務局 会議室	4名	受講説明、講義、修了考査
R3. 1.13	監理技術者講習	事務局 会議室	3名	受講説明、講義、修了考査
R3. 2.10	監理技術者講習	事務局 会議室	3名	受講説明、講義、修了考査
R3. 3.10	監理技術者講習	事務局 会議室	1名	受講説明、講義、修了考査

<その他講習会、研修会の実施>

日 時	講 習 名	場 所	受 講 者	概 要
R2.11.10	「増改築相談員」 資格取得研修会	大分県教育 会館	建築士会申込 新規 3名 更新 1名	主催：(公社)住宅リフォーム・紛争処理支援センター 共催：大分県建設合同労働組合 大分県室内装飾事業協同組合 1) 一般知識編1 総論・相談・工事の進め方 2) 一般知識編2 性能向上リフォーム 住宅の点検と補修 設備のリフォーム 3) トラブル事例とその対応 4) 介護保険における住宅改修・実務解説 5) 関連融資・住宅の税金 6) 最近のトピック、関連法規・制度 7) 考査 士会派遣講師：穴見直也氏 (㈱アイビック) 浅野健治氏 (㈱浅野建設)
R2.10.21	既存住宅状況調査 技術者講習 (更新講習)	大分県教育 会館	30名	①DVD講習 ②講師講習 講師：後藤洋一氏 (建築検査NET おおいた一級建築士事務所)
R2.11.18	既存住宅状況調査 技術者講習 (新規講習)	大分職業訓練 センター	12名	講師講習のみ 講師：衛藤祐介氏 (MCS 環境計画一級建築士事務所) 穴井輔嘉 (公社)大分県建築士会 元専務理事兼事務局長)
R3. 1.20	既存住宅状況調査 技術者講習 (更新講習)	大分県教育 会館	28名	①DVD講習 ②講師講習 講師：衛藤祐介氏 (MCS 環境計画一級建築士事務所)
R2.12 ～R3. 3	既存住宅状況調査 技術者講習 (更新講習) ※オンライン	—	合計 18名	講習動画視聴～修了考査まで、オンラインにより受講者各自で受講
R2. 7.25	おおいた木造塾 科目1	コンパル ホ ー ル	34名	1) 開講式 2) 県木連からのお知らせ 3) 建築物省エネ法の改正概要と今後のスケジュールについて 4) 建築物省エネ法の改正概要と戸建て住宅等に適用される制度・基準・計算法について
R2. 8. 8	おおいた木造塾 科目2	ア ー ト プ ラ ザ 研 修 室	38名	1) 「小規模建築物を対象とした地盤・基礎」 解説 豊國建設(株) 地盤調査部長 長尾順一 氏 2) 地質調査の判断と小規模建築の基礎工設計 (有)ケイシン設計 代表取締役 山本伸二 氏
R2. 9.12	おおいた木造塾 科目3	大分センチュ リーホテル	15名	記念講演「木造よもやま話」 井上正文 会長 (木造建築研究会との共催事業)
R2. 9.25	おおいた木造塾 科目4	大分県農林水 産研究指導セ ンター (日田市)	15名	「知っておきたい木材の基礎知識」 1) 林業・林産業の現状 2) 木材の組織と在室(スギ材の品種ほか) 3) 県産材の強度と乾燥(強度と乾燥の関係、 JAS規格ほか) 4) これからの木材利用(建築事例、CNF、 改質リグニンほか) 5) 実習(木材強度試験棟)
R2.10. 3	おおいた木造塾 科目5	コンパル ホ ー ル	28名	「木造建築の構造」 大分大学 理工学部 准教授 田中圭 氏

R2.10.31	おおいた木造塾 科目 6	コンパ ル ホ ール	26 名	「部材と接合部の設計」 大分大学 理工学部 准教授 田中圭 氏
R2.11.14	おおいた木造塾 科目 7	コンパ ル ホ ール	25 名	「中規模木造の構造と事例」 大分大学 理工学部 准教授 田中圭 氏
R2.12.12	おおいた木造塾 科目 8	コンパ ル ホ ール	16 名	「ウォールスタットの解説」 大分大学 理工学部 准教授 田中圭 氏
R3. 1.16	おおいた木造塾 科目 9	コンパ ル ホ ール	19 名	「伝統構法 1」 伝統構法と社寺建築の実際「伝承された意思」 (株)幸建設 専務取締役 幸孝文 氏
R3. 2. 6	おおいた木造塾 科目 10	大分県総合 社会福祉会館	22 名	「伝統構法 2」 伝統構法建物の構造概要と簡易耐力計算法 (株)川崎構造設計 代表取締役 川崎薫 氏 修了式

九州ブロック関係及び連合会関係会議等への参加

①建築士会九州ブロック関係会議等への参加

日 時	会議・研修名	場 所	出席者	概 要
R2. 4.11	青年・女性建築士協 議会第 1 回役員会	Web 会議	光井青年委員 長、高橋共同代 表他 3 名	①連合会報告 ②「建築士の集い鹿児島大会」について ③「建築士の集い大分大会」について ④小委員会 ⑤その他
R2. 6.20	青年・女性建築士協 議会第 1 回運営委 員会	Web 会議	光井青年委員 長、高橋共同代 表他 3 名	①連合会報告 ②「建築士の集い鹿児島大会」について ③「建築士の集い大分大会」について ④小委員会 ⑤その他
R2. 6.26	九州ブロック会 総会	Web 会議	井上会長 松崎専務理事 兼事務局長	①平成元年度会長会議の報告(R2.2.28 熊本市) ②平成元年度事業報告、決算報告及び監査報告 ③令和 2 年度事業計画(案)及び収支予算(案) につ いて ④九州作品賞(案)について ⑤その他、連絡事項
R2. 9.18	事務局長会議・ 事務局職員会議	佐 賀 市	松崎専務理事 兼事務局長 他職員 1 名	①各県提出議題協議 ②連合会登録部による「免許登録マニュアル及び システム」に関する説明会
R2. 9.19	青年・女性建築士協 議会臨時役員会	Web 会議	光井青年委員 長、高橋共同代 表他 5 名	①連合会報告 ②「建築士の集い鹿児島大会」について ③「建築士の集い大分大会」について ④小委員会 ⑤その他
R2.10. 5	九州設計 4 団体 懇談会	Web 会議	井上会長、 石井副会長、 幸副会長	懇談会： (仮)九州設計 4 団体災害ネットワークの設立等 について

R2.11.6	まちづくり協議会	Web 会議	栴田連合会委員、松崎おおい た地域貢献・ まちづくり 委員長	①各士会まちづくり活動の報告 ②宮城県での全国まちづくり会議開催準備中の報告
R2.11.12	連合会登録部による説明会	福岡市	松崎専務理事 兼事務局長 他職員1名	「免許登録マニュアル及びシステム」に関する詳細説明会
R2.11.21	青年・女性建築士協議会第2回運営委員会	大分市	光井青年委員長、高橋共同代表他6名	①令和3年度「建築士の集い 大分大会」について ②小委員会会議 ③その他
R2.12.4	第1回九州ブロック会 会長会議	福岡市	井上会長 他職員1名	①令和元年度総会報告、事業報告、収支報告 ②各県提出議題協議
R3.2.24	まちづくり協議会	Web 会議	栴田連合会委員、松崎おおい た地域貢献・ まちづくり 委員長	①コロナで熊本でのまちづくり塾ができなかった。 来年度、大分県姫島村開催で検討。 ②事前調査リサーチとして本年度の海からの景観調査について連合会からの助成を提案。 ③各士会の活動の報告。
R3.2.26	第2回九州ブロック会 会長会議	大分市	井上会長 高橋女性建築士協議会長 松崎専務理事 兼事務局長 他職員1名	①第1回会長会議の報告 ②平成2年度事業報告、収支報告 ③令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ④九州作品賞(案)について ⑤その他、連絡事項各県提出議題協議
R3.3.7	建築士の集い 鹿児島 @オンライン版	Web 参加	井上会長 他青年女性建築士協議会員	・元々開催予定だった「建築士の集い」の第一分科会で企画した「鶴丸城御楼門」の紹介 ・まちなみタウンウォッチング(動画配信) ・鶴丸城御楼門の本体およびその周辺の説明 ・薩摩義士など鶴丸城全般の説明を動画、LIVE 中継

②日本建築士会連合会会議関係

連合会理事会、総務・企画委員会、青年委員会、女性委員会、まちづくり委員会等への参加

日時	会議名	場所	出席者	概要
R2.6.5	第42回 定例理事会	書面開催	—	①令和元年度事業報告及び決算について ②通常総会、理事会等の開催について ③名誉会長の委嘱について ④建築士登録機関等連絡協議会への参加について ⑤令和2年度建築甲子園の中止について ⑥建築士会全国大会広島大会について ⑦建築士試験合格者の建築士会への入会について全国統一した呼称の選定について ⑧後援名義について
R2.6.23	令和2年度 通常総会	東京都 (対面・ Web 併用)	井上会長 (Web 参加)	①令和元年度事業報告及び令和元年度決算承認の件 ②任期満了による役員改選の件 ③本会名誉会長の委嘱の件

R2. 6.23	第43回 定例理事会	東京都 (対面・ Web 併用)	井上会長 (連合会理事) (Web 参加)	①「会長、副会長、専務理事、常務理事」の選任について ②常勤役員の報酬について ③報告事項
R2. 7.17	第44回 臨時理事会	東京都 (対面・ Web 併用)	井上会長 (連合会理事) (Web 参加)	①定款第28条の規定による顧問の選任について ②細則第16条の規定による経理担当理事の選任について ③定款第50条および細則第9、10、11条の規定による各種委員会委員長、委員の選任について ④第63回建築士会全国大会(広島大会)について ⑤事務局体制について ⑥WEB会議システムを利用した委員会・部会の開催について ⑦後援名義について ⑧報告事項
R2.10.26	第45回 定例理事会	東京都 (対面・ Web 併用)	井上会長 (連合会理事) (Web 参加)	①令和2年度における連合会追加施策について ②内閣府公益認定等委員会への変更認定申請について ③日本建築士会連合会 建築作品賞審査の延期について ④令和2、3年度委員会委員の追加について ⑤新型コロナウイルス感染症対策のための換気診断等の推進について ⑥全国大会(第65回建築士会全国大会静岡大会) ⑦連合会会長表彰及び技能者表彰について ⑧既存住宅状況調査技術者オンライン講習の開催について ⑨けんぱい特約の新設について(案) ⑩後援名義の使用許可について
R2.11.21	全国女性委員長(部会長) 会議	Web 会議	高橋女性 委員長	①第30回全国女性建築士連絡協議会(福岡大会)について ②第63回建築士会全国大会(広島大会)について ③WEB配信機器購入の目的と活用方法 ④魅力ある和の空間ガイドブック ⑤ポスターセッション ⑥単位士会女性委員会(部会)のコロナ禍での活動
R3. 1.29	第46回 定例理事会	書面開催	—	①令和3年度予算(案)および令和3年度事業計画(案)について ②令和3年度既存住宅状況調査技術者新規講習のDVD講義について ③第63回建築士会全国大会広島大会予算(案)について ④第64回建築士会全国大会秋田大会について ⑤オンライン会長懇談会の実施について ⑥ICTを活用した建築士等の活動を推進するために必要な機器の貸出しについて ⑦後援名義等の使用許可について
R3. 2. 5 ～ 2. 6	第29回 「まちづくり 会議」 令和2年度 「全国まちづ くり委員長 会議」	宮城県 女川町	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

R3. 2.18	令和2年度 「全国職員 会議」	Web 会議 (ブロッ ク単位)	松崎専務理事 兼事務局長 他職員 1名	①令和3年度事業計画について ②建築士免許登録事務等について ③令和2年度事業助成について ④各種講習会について ⑤各種事業について ⑥その他
R3. 3.13	令和2年度 「全国青年 委員長会議」	Web 会議	光井 青年委員長	・第一部「CLT・建築の未来を見据えて」 ・第二部「ワークショップ・ひらく！建築士とまち・ひと づくり」
R3. 3.26	第47回 定例理事会	書面開催	—	①特定資産管理規程の改正について(案) ②建築士登録要件審査保険について(案) ③監理技術者講習の登録講習機関の更新申請について ④第11回まちづくり賞の実施について(案) ⑤2021年 第12回高校生の「建築甲子園」の開催につい て ⑥コロナ禍の中で開催される全国大会(広島大会)に係る連 合会支援について(案) ⑦広島大会セッションの会場変更(案)+第16回木の建築賞 実施要領(案) ⑧第63回建築士会全国大会(広島大会)における各表彰候補 者の推薦(案)について ⑨後援名義等の使用許可について

<各種表彰者>

◎令和2年春の褒章 黄綬褒章受章 幸 勝 美 氏 (別府支部)
<令和2年4月29日 受章>

◎令和2年大分県功労者知事表彰 藤 原 秀 樹 氏 (日田支部)
<令和2年11月3日 受賞>

◎令和2年度建築士会連合会会長表彰 穴 井 輔 嘉 氏 (玖珠支部)
中 園 幸 治 氏 (大分支部)
尾 方 秀 則 氏 (玖珠支部)
<順延となった令和3年11月20日第63回建築士会全国大会広島大会にて表彰予定>

◎令和2年度伝統的技能者表彰 森 力 氏 (日田市在住)
<順延となった令和3年11月20日第63回建築士会全国大会広島大会にて表彰予定>

<物故者>

令和2年度に4名の会員がご逝去されました。
生前の建築士会へのご功績を偲び、心からご冥福をお祈り申し上げます。

令和2年	5月	国東支部	上 野 貢 一 様
令和2年	7月	大分支部	植 木 博 人 様
令和2年	10月	臼杵支部	佐 護 邦 生 様
令和3年	1月	宇佐支部	畝 本 清 様

第2号議案 令和2年度決算の承認の件（決議事項）

貸借対照表

令和3年3月31日現在

（単位：円）

科目	決算額	前年度決算額	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	23,717,409	22,020,458	1,696,951
売掛金	1,050,000	1,016,000	34,000
未収金	5,107,370	912,312	4,195,058
流動資産合計	29,874,779	23,948,770	5,926,009
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
建物付属設備（特）	905,256	992,088	△ 86,832
敷金（特）	2,331,600	2,331,600	0
公益目的事業費用積立金	31,500,000	33,000,000	△ 1,500,000
公益目的保有資産積立金	22,000,000	22,200,000	△ 200,000
ヘリテージマネージャー育成積立金	200,000	0	200,000
特定資産合計	56,936,856	58,523,688	△ 1,586,832
(3) その他固定資産			
定期報告システム	220,320	286,416	△ 66,096
その他固定資産合計	220,320	286,416	△ 66,096
固定資産合計	57,157,176	58,810,104	△ 1,652,928
資産合計	87,031,955	82,758,874	4,273,081
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	4,615,101	880,412	3,734,689
未払法人税等	73,400	96,700	△ 23,300
未払消費税等	876,400	496,900	379,500
預り金	177,315	114,821	62,494
流動負債合計	5,742,216	1,588,833	4,153,383
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	5,742,216	1,588,833	4,153,383
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	200,000	0	200,000
指定正味財産合計	200,000	0	200,000
2. 一般正味財産	81,089,739	81,170,041	△ 80,302
正味財産合計	81,289,739	81,170,041	119,698
負債及び正味財産合計	87,031,955	82,758,874	4,273,081

貸借対照表内訳表

令和 3年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	公益1会計	公益2会計	公益共通	公益小計	収益事業等会計	法人会計	内部取引	合計
I 資産の部								
1. 流動資産								
現金預金	6,572,478	3,708,479	0	10,280,957	5,420,552	8,015,900	0	23,717,409
売掛金	0	0	0	0	1,050,000	0	0	1,050,000
未収金	507,091	3,518,830	0	4,025,921	0	1,081,449	0	5,107,370
他会計短期貸付金					3,636,840	93,186,164	△ 96,823,004	0
流動資産合計	7,079,569	7,227,309	0	14,306,878	10,107,392	102,283,513	△ 96,823,004	29,874,779
2. 固定資産								
(1) 基本財産								
基本財産合計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 特定資産								
建物付属設備 (特)	271,575	543,154	0	814,729	90,527	0	0	905,256
敷金 (特)	699,480	1,398,960	0	2,098,440	233,160	0	0	2,331,600
公益目的事業費用積立金	0	0	31,500,000	31,500,000	0	0	0	31,500,000
公益目的保有資産積立金	0	0	22,000,000	22,000,000	0	0	0	22,000,000
へリテージマネージャー育成積立金	0	200,000	0	200,000	0	0	0	200,000
特定資産合計	971,055	2,142,114	53,500,000	56,613,169	323,687	0	0	56,936,856
(3) その他固定資産								
ソフトウェア (定期報告システム)			0	0	220,320	0	0	220,320
その他固定資産合計	0	0	0	0	220,320	0	0	220,320
固定資産合計	971,055	2,142,114	53,500,000	56,613,169	544,007	0	0	57,157,176
資産合計	8,050,624	9,369,423	53,500,000	70,920,047	10,651,399	102,283,513	△ 96,823,004	87,031,955
II 負債の部								
1. 流動負債								
未払金	194,318	2,844,500	0	3,038,818	677,820	898,463	0	4,615,101
未払法人税等	0	0	0	0	73,400	0	0	73,400
未払消費税等	0	0	0	0	0	876,400	0	876,400
預り金	48,800	0	0	48,800	1,000	127,515	0	177,315
他会計短期借入金	14,179,506	67,465,826	15,177,672	96,823,004	0	0	△ 96,823,004	0
流動負債合計	14,422,624	70,310,326	15,177,672	99,910,622	752,220	1,902,378	△ 96,823,004	5,742,216
2. 固定負債								
固定負債合計	0	0	0	0	0	0	0	0
負債合計	14,422,624	70,310,326	15,177,672	99,910,622	752,220	1,902,378	△ 96,823,004	5,742,216
III 正味財産の部								
1. 指定正味財産								
寄付金		200,000		200,000				200,000
指定正味財産合計		200,000		200,000				200,000
2. 一般正味財産								
正味財産合計	△ 6,372,000	△ 61,140,903	38,322,328	△ 29,190,575	9,899,179	100,381,135	0	81,089,739
負債及び正味財産合計	△ 6,372,000	△ 60,940,903	38,322,328	△ 28,990,575	9,899,179	100,381,135	0	81,289,739
負債及び正味財産合計	8,050,624	9,369,423	53,500,000	70,920,047	10,651,399	102,283,513	△ 96,823,004	87,031,955

財 産 目 録

令和3年3月31日現在 (単位:円)

資産の部		金 額			
1. 流動資産		29,874,779			
普通預金	大分銀行(本部)	21,632,081	23,682,519		
	大分銀行(支部)	737,230			
	ゆうちょ銀行	1,313,208			
現金		34,890	34,890		
未収入金	正会員会費収入(佐伯支部・大分支部・中津支部・国東支部)	361,600	5,107,370		
	賛助会員会費収入(佐伯支部・日田支部)	60,000			
	図書等頒布収入(懶ぎょうせい大分事務所)	564			
	補助金収入(大分県)※国土交通省補助金(R2.7豪雨災害に係る相談員派遣)	530,000			
	受託料(その他)※大分県住宅供給公社(別府南部振興ビル定期調査業務)	557,700			
	受託料(その他)※大分市(関崎灯台建造物調査事業)	931,700			
	受託料(その他)※津久見市(津久見市空家等実態調査業務)	1,496,000			
	受託料(定期講習)令和2年度第4四半期分((一社)大分県建築士事務所協会)	95,498			
	受託料(定期講習)令和2年度第4四半期分((公社)日本建築士会連合会)	385,555			
	受託料(一級建築士免許登録事務)((公社)日本建築士会連合会)	26,038			
	コンパルホール(本部・支部事業費)「おいた木造塾」コロナの為使用中止に伴う会場費返金	3,430			
	賃料・通信費等(1月～3月)負担分((一社)大分県建築構造技術センター)	659,285			
	売掛金	昇降機等定期報告事務手数料(株)他		1,050,000	1,050,000
2. 固定資産		57,157,176			
建物付属設備	間仕切り	905,256	1,125,576		
ソフトウェア	昇降機システム構築	220,320			
普通預金(公益目的事業積立金)	大分銀行(本部)	6,500,000	31,500,000		
定期預金(公益目的事業積立金)	大分銀行(本部)	25,000,000			
定期預金(公益目的保有資産積立金)	三井住友信託銀行	10,000,000	22,000,000		
定期預金(公益目的保有資産積立金)	大分銀行(本部)	12,000,000			
寄付金(公益目的保有資産積立金)	大分銀行(本部)	200,000	2,531,600		
敷金	富士火災大分ビル	2,331,600			
資産合計(C)		87,031,955			
負債の部		金 額			
1. 流動負債		5,742,216			
未払金	水道光熱費(富士ファシリテイサーサービス)他	57,189	4,615,101		
	通信運搬費(N T T 西日本)インターネット・TEL・FAX使用料	17,314			
	印刷製本費・消耗器具備品費(大分ゼロックス)コピー	48,964			
	印刷製本費・消耗器具備品費(大分ゼロックス)コピー	4,911			
	消耗器具備品費(日本建築設備昇降機センター)報告	672,980			
	本部・支部事業費(日本郵便)送会誌	78,831			
	定期講習関係費・昇降機センター(ヤマト運輸)書類送	6,380			
	通信運搬費((一社)大分県建築構造技術センター)チェックポイントUTM(ネットセキュリティ)サービス料(3ヶ月分)	13,214			
	旅費交通費・会議費(大分県タクシーチケット事業協同組合)タクシー	2,800			
	本部・支部事業費(津久見支部)津久見市空家等実態調査業務	1,496,000			
	本部・支部事業費(芳山憲祐他調査員)関崎灯台建造物調査事業	847,000			
	本部・支部事業費(浅野健治他)半島(景観)調査事業	675,240			
	本部・支部事業費(浅野健治他)別府南部振興開発ビル定期調査業務	501,500			
	定期講習中間金・精算金支払((一社)大分県建築士事務所協会)令和2年度第4期委託費支払	192,778			
	未払法人税等(精算)	73,400		73,400	
	未払消費税等(精算)	876,400		876,400	
	預り金	昇降機定期報告事務手数料(小荷物)		1,000	177,315
		二級・木造建築士登録申請手数料(年度内未申請の為)		48,800	
		労働保険料等		34,081	
未払源泉所得税		93,434			
2. 固定負債		0			
負債合計(F)		5,742,216			
正味財産(G)=(C)-(F)		81,289,739			

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増	減	摘 要
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受取入金	23,000	37,000	△ 14,000		
入金収入	23,000	37,000	△ 14,000		
受取入金計				0	
正・雑収入	10,797,600	10,936,800	△ 139,200		
賛助収入	542,500	550,000	△ 7,500		
受取会費等計	11,340,100	11,486,800	△ 146,700		
事業収益				0	
講習会・研修会収入	1,106,490	1,111,099	△ 4,609		監理技術者、既存住宅状況調査技術者講習等
共済事業収入	108,444	102,359	6,085		けんばい、既存住宅保険、こうばい等広告宣伝費
広告収入	1,315,280	58,540	1,256,740		会員名簿登載等
図書等頒布収入	141,383	442,145	△ 300,762		契約約款販売、建築関係書籍手数料
C P D専攻建築士制度収入	386,400	274,700	111,700		
建築士試験等受託等収入	9,269,655	5,960,717	3,308,938		試験受託、木造住宅耐震、行政受託、一級登録、定期講習
定期報告等事務手数料	11,831,000	11,558,000	273,000		エレベーター、小荷物専用昇降機
建築士登録申請手数料	1,050,500	832,200	218,300		二級・木造建築士登録業務
雑収入	3,009,413	3,707,638	△ 698,225		構造センター負担金収入等
事業収益計	28,218,565	24,047,398	4,171,167		
受取補助金等	0	0	0		
補助事業等収入	530,000	1,769,000	△ 1,239,000		令和2年7月豪雨対応国交省補助金
助成金収入	450,000	100,000	350,000		I I T 設備購入、まちづくり活動(景観)連合会助成
受取寄附金	0	0	0		
受取補助金等収益計	980,000	1,869,000	△ 889,000		
雑収益	0	0	0		
雑収益計	4,364	4,969	△ 605		
雑収益計	4,364	4,969	△ 605		
経常収益計	40,566,029	37,445,167	3,120,862		
(2) 経常費用					
事業費用					
給与・賞与	9,703,551	6,946,668	2,756,883		
退職共済掛金等	120,000	120,000	0		
法定福利費	1,545,152	1,311,334	233,818		
福利厚生費	486,473	424,661	61,812		お茶代、職員交通費、健康診断等
賃金	0	0	0		
旅費交通費	39,920	70,730	△ 30,810		建築士試験、役員交通費
通信運搬費	454,802	433,463	21,339		電話、インターネット、郵送料等
減価償却費	152,928	130,896	22,032		建物附属設備、定期報告システム
消耗器具備品費	1,250,258	1,461,443	△ 211,185		文具、コピー用紙等事務用品
印刷製本費	440,103	449,834	△ 9,731		コピー代、はがき印刷
渉外費	166,177	180,290	△ 14,113		慶弔費、新聞広告掲載料等
水道光熱費	653,118	574,766	78,352		電気料(基本料、使用料)
賃借料	3,738,447	3,768,311	△ 29,864		家賃、共益費
保険料	93,520	93,340	180		各種保険料
租税公課	1,355,800	949,700	406,100		地方税、消費税、印紙代等
負担金	4,009,220	4,070,990	△ 61,770		連合会、九州グロックス
リース料	504,144	504,144	0		電話、コピー機
会議費	993,421	1,400,226	△ 406,805		総会、理事会、支部長事務局長職員会議等
委員会費	2,062,993	1,512,713	550,280		各委員会、災害対応活動
青年女性委員会費	518,771	1,388,121	△ 869,350		県委員会、九プロ会議、試験対策研修費用等
講習会・研修会費	0	80,465	△ 80,465		昇降機研修会
会誌等発行費	693,913	706,563	△ 12,650		「建築士おおいた」
補助事業等事業費	0	2,800,376	△ 2,800,376		ヘリテージマネージャー育成・ステップアップ研修
図書費	115,038	534,138	△ 419,100		大分合同新聞、契約約款、書籍等
会員名簿作成費	561,000	0	561,000		会員名簿
会費	188,000	188,000	0		建防協、木推協等
定期講習関係費	667,299	267,563	399,736		
登録関係事務費	121,349	92,124	29,225		一級、二級、木造建築士
試験等委託事業費	229,848	813,530	△ 583,682		学科、製図試験対応費用
建築士D B使用料	88,000	87,200	800		
免許証明書作成費	75,240	61,848	13,392		二級・木造建築士登録業務
C P D専攻建築士登録費等	77,700	81,439	△ 3,739		
全国大会参加費	0	356,500	△ 356,500		広島大会順延
本部・支部事業費	8,567,366	9,276,318	△ 708,952		本部・支部公益事業、おおいた木造塾、木造住宅耐震等
管理諸費	616,000	646,200	△ 30,200		税理士顧問料
ホームページ管理費	36,300	42,780	△ 6,480		
雑費	47,080	115,520	△ 68,440		残高証明、振込手数料等
事業費計	40,372,931	41,942,194	△ 1,569,263		
経常費用計	40,372,931	41,942,194	△ 1,569,263		
評価損益等調整前当期経常増減額	193,098	△ 4,497,027	4,690,125		
当期経常増減額	193,098	△ 4,497,027	4,690,125		
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0		
(2) 経常外費用					
その他の経常外費用					
指定正味財産への振替(前期修正)	200,000	200,000	0		
経常外費用計	△ 200,000	0	200,000		
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 6,902	△ 4,497,027	4,490,125		
他会計振替額				0	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 6,902	△ 4,497,027	4,490,125		
法人税、住民税及び事業税	73,400	96,700	△ 23,300		
当期一般正味財産増減額	△ 80,302	△ 4,497,027	4,416,725		
一般正味財産期首残高	81,170,041	85,763,768	△ 4,593,727		
一般正味財産期末残高	81,089,739	81,170,041	△ 80,302		
指定正味財産増減の部					
受取寄附金(前期修正)	200,000	200,000	0		
当期指定正味財産増減額	200,000	200,000	0		
指定正味財産期首残高	0	0	0		
指定正味財産期末残高	200,000	200,000	0		
正味財産期末残高	81,289,739	81,170,041	119,698		
II 指定正味財産増減の部					
受取寄附金					
受取寄附金(前期修正)	200,000	200,000	0		
当期指定正味財産増減額	200,000	200,000	0		
指定正味財産期首残高	0	0	0		
指定正味財産期末残高	200,000	200,000	0		
III 正味財産期末残高	81,289,739	81,170,041	119,698		

正味財産増減計算書内訳表

令和 2 年 4 月 1 日 から令和 3 年 3 月 3 1 日 まで

(単位：円)

科 目	公益 1 会計	公益 2 会計	公益共通	小計	収益事業等会計	法人会計	合計	令和 2 年度 当初予算
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
受取入金	0	0	0	0	0	23,000	23,000	50,000
入会金収入	0	0	0	0	0	23,000	23,000	50,000
受取入金合計	0	0	0	0	0			
受取会費								
正・準会員会費収入	0	0	0	0	0	10,797,600	10,797,600	11,060,000
賛助会員会費収入	0	0	0	0	0	542,500	542,500	500,000
受取会費等計	0	0	0	0	0	11,340,100	11,340,100	11,560,000
事業収益								
講習会・研修会収入	1,053,990	47,500	0	1,101,490	0	5,000	1,106,490	2,000,000
共済事業収入	0	108,444	0	108,444	0	0	108,444	10,000
広告収入	0	1,315,280	0	1,315,280	0	0	1,315,280	1,200,000
図書等頒布収入	0	0	0	0	0	141,383	141,383	100,000
CPD専攻建築士制度収入	386,400	0	0	386,400	0	0	386,400	150,000
建築士試験等受託等収入	4,469,255	4,800,400	0	9,269,655	0	0	9,269,655	3,300,000
定期報告等事務手数料	0	0	0	0	11,831,000	0	11,831,000	10,500,000
建築士登録申請手数料	1,050,500	0	0	1,050,500	0	0	1,050,500	1,000,000
雑収入	65,766	0	0	65,766	0	2,943,647	3,009,413	2,500,000
事業収益合計	7,025,911	6,271,624	0	13,297,535	11,831,000	3,090,030	28,218,565	20,760,000
受取補助金等	0	530,000	0	530,000	0	0	530,000	200,000
補助事業等収入	0	200,000	0	200,000	0	250,000	450,000	400,000
助成金収入	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	730,000	0	730,000	0	250,000	980,000	600,000
受取補助金等収益計	0	730,000	0	730,000	0	250,000	980,000	600,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	36	0	36	52	4,206	4,364	2,000
受取利息	70	36	0	106	52	4,206	4,364	2,000
雑収益計	70	36	0	106	52	4,206	4,364	2,000
経常収益計	7,025,981	7,001,660	0	14,027,641	11,831,052	14,707,336	40,566,029	32,972,000
(2) 経常費用								
事業費								
給与・賞与	3,782,420	2,960,460	0	6,742,880	2,354,619	606,052	9,703,551	8,300,000
退職共済掛金等	36,000	30,000	0	66,000	48,000	6,000	120,000	120,000
法定福利費	532,056	527,364	0	1,059,420	379,466	106,266	1,545,152	1,290,000
福利厚生費	175,444	176,004	0	351,448	97,598	37,427	486,473	500,000
賞金	0	0	0	0	0	0	0	200,000
旅費交通費	11,976	15,968	0	27,944	7,984	3,992	39,920	55,000
通信運搬費	100,910	201,823	0	302,733	135,250	16,819	454,802	420,000
減価償却費	26,050	52,099	0	78,149	74,779	0	152,928	50,000
消耗器具備品費	146,328	302,750	0	449,078	796,134	5,046	1,250,258	200,000
印刷製本費	88,020	286,068	0	374,088	44,010	22,005	440,103	510,000
渉外費	41,543	41,546	0	83,089	41,544	41,544	166,177	140,000
水道光熱費	130,623	457,183	0	587,806	65,312	0	653,118	530,000
賃借料	560,765	2,803,837	0	3,364,602	373,845	0	3,738,447	4,300,000
保険料	23,380	23,380	0	46,760	23,380	23,380	93,520	100,000
租税公課	304,815	294,466	0	599,281	599,871	156,648	1,355,800	620,000
負担金	801,842	1,202,768	0	2,004,610	0	2,004,610	4,009,220	4,040,000
リース料	75,620	378,110	0	453,730	50,414	0	504,144	500,000
会議費	0	0	0	0	0	993,421	993,421	1,600,000
委員会費	238,666	1,682,334	0	1,921,000	141,993	0	2,062,993	1,150,000
青年女性委員会会費	51,876	466,895	0	518,771	0	0	518,771	1,500,000
講習会・研修会費	0	0	0	0	0	0	0	100,000
会誌等発行費	0	346,957	0	346,957	0	346,956	693,913	600,000
補助事業等事業費	0	0	0	0	0	0	0	200,000
図書費	34,510	69,024	0	103,534	11,504	0	115,038	130,000
会費	27,600	280,500	0	308,100	63,800	280,500	561,000	600,000
定期講習関係費	667,299	82,800	0	750,099	0	13,800	763,900	188,000
登録関係事務費	121,349	0	0	121,349	0	0	121,349	200,000
試験関係事務費	229,848	0	0	229,848	0	0	229,848	800,000
建築士DB使用料	88,000	0	0	88,000	0	0	88,000	86,400
免許証明書作成費	75,240	0	0	75,240	0	0	75,240	40,000
CPD専攻建築士登録費等	77,700	0	0	77,700	0	0	77,700	20,000
全国大会参加費	0	0	0	0	0	0	0	300,000
本部・支部事業費	806,252	7,492,363	0	8,298,615	268,751	0	8,567,366	5,930,000
管理諸費	154,000	154,000	0	308,000	154,000	154,000	616,000	440,000
ホームページ管理費	0	18,150	0	18,150	0	18,150	36,300	50,000
雑費	11,110	31,108	0	42,218	4,862	0	47,080	50,000
事業費計	9,421,242	20,377,957	0	29,799,199	5,737,116	4,836,616	40,372,931	35,959,400
経常費用計	9,421,242	20,377,957	0	29,799,199	5,737,116	4,836,616	40,372,931	35,959,400
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,395,261	△ 13,376,297	0	△ 15,771,558	6,093,936	9,870,720	193,098	△ 2,987,400
当期経常増減額	△ 2,395,261	△ 13,376,297	0	△ 15,771,558	6,093,936	9,870,720	193,098	△ 2,987,400
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
その他の経常外費用								
指定正味財産への振替(前期修正)		200,000		200,000			200,000	200,000
経常外費用計	0	200,000	0	200,000	0	0	200,000	200,000
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 2,395,261	△ 13,576,297	0	△ 15,971,558	6,093,936	9,870,720	△ 6,902	△ 2,987,400
他会計振替額			5,313,094	5,313,094	△ 5,313,094		0	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,395,261	△ 13,576,297	5,313,094	△ 10,658,464	780,842	9,870,720	△ 6,902	△ 6,902
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	73,400	0	73,400	73,400
当期一般正味財産増減額	△ 2,395,261	△ 13,576,297	5,313,094	△ 10,658,464	707,442	9,870,720	△ 80,302	△ 80,302
前期正味財産増減額	△ 3,976,739	△ 47,564,606	33,009,234	△ 18,532,111	9,191,737	90,510,415	81,170,941	81,170,941
一般正味財産期首残高	△ 6,372,000	△ 61,140,903	38,322,328	△ 29,190,575	9,899,179	100,381,135	81,089,739	81,089,739
一般正味財産期末残高								
II 指定正味財産増減の部								
受取寄付金								
受取寄付金(前期修正)		200,000		200,000			200,000	200,000
当期指定正味財産増減額	0	200,000	0	200,000	0	0	200,000	200,000
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	200,000	0	200,000	0	0	200,000	200,000
III 正味財産期末残高	△ 6,372,000	△ 60,940,903	38,322,328	△ 28,990,575	9,899,179	100,381,135	81,289,739	

財務諸表に対する注記

(「2.基本財産及び特定資産の増減額及びその残額」は、「財務諸表附属明細書」を兼ねる)

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
定額法によっている。
- (2) 消費税等の会計処理
税込み方式としている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残額

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特 定 資 産				
建物付属設備	992,088	0	86,832	905,256
敷 金	2,331,600	0	0	2,331,600
公益目的事業費用積立金	33,000,000	0	1,500,000	31,500,000
公益目的保有資産積立金	22,200,000	0	200,000	22,000,000
ヘリテージマネージャー育成積立金	0	200,000	0	200,000
合 計	58,523,688	200,000	1,786,832	56,936,856

* 公益目的事業費用積立金から¥1,500,000取り崩した。

* 公益目的保有資産積立金から¥200,000をヘリテージマネージャー育成積立金に振り替えた。

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特 定 資 産				
建物付属設備	905,256	0	905,256	0
敷 金	2,331,600	0	2,331,600	0
公益目的事業費用積立金	31,500,000	0	31,500,000	0
公益目的保有資産積立金	22,000,000	0	22,000,000	0
ヘリテージマネージャー育成積立金	200,000	200,000	0	0
合 計	56,936,856	200,000	56,736,856	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	1,296,000	390,744	905,256
定期報告システム(ソフトウェア)	330,480	110,160	220,320
合 計	1,626,480	500,904	1,125,576

監查報告書

監査報告書

令和2年度決算書(貸借対照表・財産目録・正味財産増減計算書・財務諸表に対する注記)及び会計諸帳簿、関係書類等の監査を実施しましたが、正確かつ適正であることを認めます。

令和3年5月13日

監事 山本 哲



監事 大塚 文美



監事 平田 真一



第3号議案 令和3年度事業計画及び収支予算書の件（報告事項）

令和3年度事業計画

1. 方針

公益目的事業を通して社会に貢献し、県民からの厚い信頼と期待に応える建築士会を目指し、「人とともに、暮らしとともに、地域とともに」ある公益社団法人としてのさらなる充実を図る。また、会員の品位の向上と業務の進歩改善を図り、会員一人ひとりが建築士会に所属することに誇りと意義を共有し、併せて相互の親睦と交流をふかめることを念頭に一層の地域貢献活動の推進と着実な公益法人運営に努める。特に令和2年度の改正建築士法による試験・登録業務への対応等、建築関連法改正への業務環境の変化に的確に対応していく。

2. 事業活動

I. 公益目的事業 1: 建築士資格・資質向上・資格情報提供事業

・建築士の育成・資質向上の推進について建築士の試験、登録事務、定期講習会などを公正、的確に行う。昨年度に引き続き、新建築士試験・登録制度への的確な対応を行う。

○公1-1: 建築士試験、登録及び専攻建築士認定等に関する事業

- (1) 一、二級・木造建築士試験業務
- (2) 一級建築士免許登録等業務
- (3) 二級・木造建築士免許登録等業務（大分県指定登録機関）
- (4) 建築士免許証明証交付
- (5) 専攻建築士・継続能力開発制度（CPD）の推進

○公1-2: 建築士の資質の向上等に関する事業

- (1) 建築士定期講習（建築士法第22条の2に基づく定期講習）の実施
- (2) 監理技術者講習（建設業法第26条第4項に基づく講習）の実施
- (3) 建築士会技術研修（建築士法第22条の4に基づく研修）の実施
- (4) 既存住宅状況調査技術者講習の実施
- (5) 増改築相談員研修会の実施
- (6) 多様な課題に対応できる建築士の養成（歴史、景観、福祉、空き家等）
- (7) 建築士をめざす人材の支援（新たな建築士制度に対応）
- (8) 大分県建築行政業務市町村支援等、新たな法制度などに的確に対応できる業務研修の実施（積算講習会の実施など）

II. 公益目的事業2: 安全・安心のまちづくり推進事業

- ・安心・安全な建築物の推進のために木造住宅等耐震診断審査支援、災害時の応急危険度判定、住家の被害認定調査のための人材育成、既存住宅の状況調査技術者(インスペクター)育成並びに建築物等定期検査報告制度などを推進する。
- ・まちづくり及び地域貢献活動の推進については地域に求められているまちづくり課題を把握し、地域住民・関連団体・行政と連携して活動を実施する。
- ・県民への建築関連情報の提供については住宅相談会、増改築相談、空き家相談など県民・市民の多様なニーズに応えるとともに地域イベントへの参加、建築士会ホームページや会報などにおいて建築士会の活動情報を提供する。

○公2-1:安全・安心建築物の普及等に関する事業

- (1) 安全・安心建築物の普及・相談事業(相談・助言)
 - ・既存住宅状況調査等の研修、増改築相談業務並びに建築関係法令の周知・徹底等を図り安全・安心建築物の普及を推進する。
- (2) 建築構造に関する講演会及び技術力の向上のための研修等の事業(講座)
 - ・建築物の安全性確保に欠かせない建築物の耐震診断を普及・促進するための研修、木造住宅の耐震診断審査支援、建築構造設計・施工等に関する知識及び技術力の修得とスキルアップのための研修、建築物の見学等を行う。
- (3) 被災建築物応急危険度判定や住家の被害認定調査技術の習得と研修並びに災害発生時の派遣体制の整備事業(講座・調査)
 - ・熊本地震を契機に平成28年度に締結した大分県との応急危険度判定活動の災害支援協定に基づき、地震等の災害時に被災地の求めに応じて応急危険度判定活動を行う建築士の判定技術の研修や日常的な災害時連絡体制、必需携行品を備えるなどの派遣体制整備等を行う。
 - ・平成29年7月の九州北部豪雨や9月の台風18号災害を契機に締結した大分県との住家の被害認定調査活動の災害支援協定に基づき、地震や風水害等の災害時に被災地の求めに応じて住家の被害認定調査活動を行う建築士の調査技術の研修や日常的な連絡体制の整備等を行う。
- (4) 行政との連携事業
 - ・大分県建築物総合防災推進協議会との連携を図り、安全で安心な建築物の普及のための建築物防災週間への協力、木造住宅の耐震診断を普及促進、危険ブロック塀の安全点検相談対応など県及び市町村が行う補助事業等への協力、建築基準法の違反を防止する活動、建設リサイクル法のパトロールなど建築関係法令の周知と遵守を図る行政との連携を進める。

○公2-2:まちづくり及び地域貢献活動事業

- (1) 景観整備機構として良好な景観の形成のための事業（調査・講座）
 - ・平成22年3月に県指定された景観法に基づく「景観整備機構」の全市町村への移行と地域の良好な景観を守り、育て、活かす専門家の養成等。特に景観計画未策定の市町村を優先して支援する。
- (2) 文化財建造物等の保存・活用のための専門家育成事業及び実践活動（調査・講座・活動）
 - ・地域の歴史的建造物等の保存・活用を担うヘリテージマネージャー（文化財建造物等の保存活用専門家）のスキルアップ研修、気候風土適応住宅（建築物省エネ法対応の伝統的工法住宅）の調査研究、歴史的建造物委員会の活動のための調査研修等、法務部会の活動のための研修実践等（建築基準法第3条1項3号の運用）
- (3) 県下各地域の特性に即したまちづくり事業を実施。（事業区分：県下全域）
 - (a) 文化及び科学技術の振興を目的とする事業
 - ①歴史的建築物等の地域資源を活かした調査、まちづくり提案（調査）
 - ②地域の町並み・商家等のボランティアガイド活動事業等（講座）
 - ③歴史的建築物の保存・活用提案、調査・研究事業（相談・助言・調査）
 - (b) 災害の防止（地域社会の健全な発展）を目的とする事業
 - ①災害時の建築士会と社会福祉協議会との連携（調査）
 - ②建築・住宅の耐震性と防災セミナー開催等（講座）
 - ③イベント等における耐震工法の展示、普及事業（相談・助言）
 - (c) 地域社会の健全な発展を目的とする事業
 - ①空き家、空き店舗等の活用、リノベーション提案事業（調査）
 - ②子供向け折り紙建築教室、木工教室の開催等（講座）
 - ③工業高校生向け設計・施工体験等未来の建築士育成出前事業（講座）
 - (d) 一般消費者の利益の擁護又は増進を目的とする事業
 - ①空き家等建築相談室、市民向け住宅セミナーの開催（相談・助言・講義）
 - ②木造建築物の住宅の耐震診断等事業等（相談・助言）
 - ③消費者が求める専門家情報の提供等（相談・助言）
- (4) 行政との連携事業
大分県木造住宅等推進協議会が行う「おおいた木の良さを活かした建築賞」等木造建築物の普及・促進を図る事業への協力。その他、県及び市町村が実施するまちづくり関係事業、地域振興を目的とした諸事業等、歴史的建造物調査事業等行政との連携・協力事業を推進する。

3. 公2-3: 建築関連情報提供事業

- (1) 会誌及び建築士おおいたの発行による一般消費者及び建築士へ情報提供。
- (2) ホームページの充実による一般消費者及び建築士に向けて情報発信。
- (3) 相談窓口の開設等による一般消費者への情報提供。

Ⅲ. 収益事業: 建築物・昇降機等の定期報告に関する事業

・建築物、昇降機等に関する定期報告書等受託事業は、区分は収益事業ではあるが建築の安全な利用に欠かせない公益性の高い事業であり、所有者、管理者等への定期的な調査・検査・報告制度の推進に資する講習会などの啓発活動を行う。特に、昨年度に引き続き昇降機の利用者の安全を目的にした閉じ込め事故の防止対策講習会や建築防火設備等の安全対策に対応した諸研修を実施する。

- (1) 定期報告書等の内容審査及び報告事務支援
- (2) 調査・検査資格者の技術の向上と適正な報告をするための研修会
- (3) 建築物、昇降機等の所有者、管理者等への定期報告制度の理解を深める啓発事業、講演会等の開催

Ⅳ. その他の事業(相互扶助等事業): 会員の親睦・福利厚生事業

- (1) 会員向けの研修及び会員相互の親睦と情報交換の場づくり
- (2) 新たな建築士制度に対応した個人・企業・団体会員の加入促進
- (3) 青年女性建築士の活動、親睦交流の推進
- (4) 建築甲子園に参加する工業高校建築科生徒の支援活動
- (5) 建築士会関係団体（設計・施工・行政・教育機関等）との連携により公益目的事業の推進と会員相互の交流・親睦を図る。

Ⅴ. 法人会計(管理部門)

- (1) 会務の適正な運営、公益法人財務基準の管理。
- (2) 令和3年度に順延となった第63回建築士会全国大会広島大会等（公社）日本建築士会連合会が開催する諸行事及び令和3年度に開催地（主管士会）となる建築士の集いや九州まちづくり会議関連行事等九州ブロック建築士会等の諸行事への参加により会員相互の交流と自己研鑽を図る。
- (3) 昨年度に引き続き、九州ブロック会の事務局としての会務の適正な運営、財務管理。

令和3年度 収支予算書

自令和3年4月1日～至令和4年3月31日

(単位:円)

科目	公益目的事業会計		法人会計	令和3年度予算 合計	令和2年度予算 合計	増減
	公1 建築士試験・登録 等	公2 地域貢献・まちづく り等				
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
① 受取入金						
受取入金				50,000	50,000	0
② 受取会費						
正・準会員会費収入				11,000,000	11,060,000	-60,000
賛助会員会費収入				500,000	500,000	0
③ 事業収益						
講習会・研修会収入	1,000,000	1,000,000		2,000,000	2,000,000	0
共済事業収入				10,000	10,000	0
広告収入				1,200,000	1,200,000	0
図書等頒布収入				100,000	100,000	0
CPD専攻建築士制度収入	150,000	150,000		150,000	150,000	0
建築士試験等受託等収入	2,500,000	200,000		2,700,000	3,300,000	-600,000
定期報告事務手数料					11,500,000	1,000,000
建築士登録申請手数料	1,100,000	1,100,000		1,100,000	1,000,000	100,000
雑収入				250,000	250,000	0
④ 受取補助金等収益						
補助金収入		200,000		200,000	200,000	0
助成金収入		1,100,000		1,100,000	400,000	700,000
受取寄附金						
⑤ 雑収益						
受取利息				2,000	2,000	0
その他雑収入				2,800,000	2,250,000	550,000
経常収益合計	4,750,000	2,500,000	15,662,000	34,662,000	32,972,000	1,690,000
(2) 経常費用						
給与・賞与	3,520,000	2,950,000	600,000	9,420,000	8,300,000	1,120,000
法定福利費	490,000	450,000	90,000	1,390,000	1,290,000	100,000
福利厚生費	150,000	140,000	30,000	410,000	500,000	-90,000
退職共済掛金等	36,000	30,000	6,000	120,000	120,000	0
賃金	0	0	200,000	200,000	200,000	0
会議費	0	0	1,300,000	1,400,000	1,600,000	-200,000
旅費交通費	15,000	20,000	20,000	75,000	55,000	20,000
通信運搬費	100,000	180,000	20,000	450,000	420,000	30,000
減価償却費	15,000	30,000	0	50,000	50,000	0
消耗器具備品費	100,000	200,000	5,000	955,000	200,000	755,000
印刷製本費	100,000	300,000	20,000	470,000	510,000	-40,000
渉外費	40,000	40,000	20,000	140,000	140,000	0
水道光熱費	130,000	400,000	0	580,000	530,000	50,000
賃借料	600,000	2,800,000	400,000	3,800,000	4,300,000	-500,000
保険料	25,000	25,000	25,000	100,000	100,000	0
租税公課	50,000	550,000	20,000	700,000	620,000	80,000
負担金	800,000	1,200,000	2,040,000	4,040,000	4,040,000	0
リース料	100,000	350,000	0	500,000	500,000	0
委員会費	400,000	900,000	0	1,400,000	1,150,000	250,000
青年・女性委員会費	140,000	1,900,000	0	2,040,000	1,500,000	540,000
講習会・研修会等費	0	0	100,000	100,000	100,000	0
定期講習関係費	150,000	50,000	0	200,000	200,000	0
会誌等発行費	0	350,000	350,000	700,000	600,000	100,000
補助事業等事業費	0	200,000	0	200,000	200,000	0
全国大会参加費	0	150,000	150,000	300,000	300,000	0
図書費	40,000	60,000	30,000	130,000	130,000	0
会員等名簿作成費	0	0	0	0	600,000	-600,000
関係団体年会費	27,600	82,800	13,800	188,000	188,000	0
登録関係事務費	100,000	0	0	100,000	100,000	0
試験等受託事業費	250,000	0	0	250,000	800,000	-550,000
建築士DB使用料	86,400	0	0	86,400	86,400	0
免許証明書作成費	40,000	0	0	40,000	40,000	0
CPD専攻建築士登録費等	20,000	0	0	20,000	20,000	0
本部・支部事業費	700,000	4,880,000	0	6,180,000	5,930,000	250,000
管理諸費	150,000	150,000	150,000	600,000	440,000	160,000
ホームページ管理費	0	0	50,000	50,000	50,000	0
雑費	10,000	20,000	10,000	50,000	50,000	0
経常費用合計	8,385,000	18,407,800	5,119,800	37,434,400	35,959,400	1,475,000
当期経常増減額	-3,635,000	-15,907,800	10,542,200	-2,772,400	-2,987,400	215,000

第4号議案 理事の選任の件（決議事項）

理事の選任に関する件

提案要旨 定款第 22 条により新たに大分支部から推薦された山田泰会員の
理事選任について提案するもの

以上

その他会務報告

< 今後の主なスケジュール >

- ・令和3年度(公社)日本建築士会連合会九州ブロック会総会
(Web 併用) 6月25日(金) 於: レンブラントホテル大分
- ・令和3年度第1回防災委員会開催
・・・本格的梅雨(豪雨)シーズンを迎えて
日時、場所等未定
- ・二級建築士学科試験 7月4日(日) 於: 大分県立芸術文化短期大学
- ・一級・木造建築士学科試験 7月11日(日) 於: 大分県立芸術文化短期大学
- ・支部長・委員長及び事務局職員会議 7月30日(金) 午後
於: J:COM ホルトホール大分
- ・令和3年度「九州まちづくり塾 in 姫島村」 8月20日(金)
於: 姫島村および周辺海域
- ・令和3年度「九州まちづくり会議」 8月21日(土) 午前中
於: J:COM ホルトホール大分
- ・令和3年度九州ブロック研究集会「建築士の集い 大分大会」
8月21日(土) 於: J:COM ホルトホール大分など

< その他 >

- ・令和3年7月1日 「建築士の日事業」について
・・・連合会から開催方協力依頼